

第1学年

学習内容 (頁は教科書該当頁)		時間数	学習活動 〔■この項の学習課題／○生徒の活動, ☆教師の活動〕
ガイダンス 自立をめざして学ぼう! (p.11～15)	中学校の技術・家庭(家庭分野)ってどんな教科? 1. 小学校の学習を振り返ろう 2. 生活を見つめたアンケートから、技術・家庭科(家庭分野)を学ぶ意義を考えよう	4	■中学校で技術・家庭(家庭分野)を学ぶ意義や3年間の学びのストーリーを把握し、学習課題を持つ。 ○小学校の家庭科の学習を振り返りながら、今の家庭生活のアンケート調査と話し合いによる分析をする。 ☆技術・家庭(家庭分野)の学習が生活に結びついていることをイメージできる資料(先輩の授業ノート・作品写真・自主レポート等)やシラバスを提示する。
A 家族・家庭と子どもの成長と	2. わたしたちと家族・家庭と地域 (p.22～25) ①家庭のはたらき ②家庭生活を支える仕事	8	■家族との生活の過ごし方を考え、よりよい生活をめざして自分の家庭生活をデザインする。 ○生活空間や生活時間の視点から自分の生活を見つめ、そのあり方を考える。 ○家族の一員として生活者の自立をめざした生活空間・生活時間の使い方を考え、オリジナル新聞にまとめる。 ☆生活者として自立した姿から、今の生活のあり方を示唆する。
D 身近な消費生活と環境	1. 家庭生活と消費生活に必要なものの流れ (p.206～209) 2. 商品の選択と購入 (p.210～217) ①商品購入のプロセス ②生活情報の活用 ③商品の価格 ④販売方法と支払い方法 3. よりよい消費生活のために (p.226～231) ①消費生活のトラブルを防ごう ②消費者の権利と責任 ③消費者を支えるしくみ 4. 環境に配慮した生活 (p.226～237) ①環境への影響を考える ②エネルギー消費とCO ₂ 排出を減らす ③水を節約し、排水の汚れを減らす ④環境への影響を考えた消費生活 ⑤持続可能な社会へ向けて	8	■消費と環境の視点から、生活を見直し、消費者としての自覚を高める。 ○通学靴購入の際の選択のポイントを考慮して通学靴の選択を行い、商品の選択の仕方について話し合いを深める。 ○自分の生活の仕方と環境のかかわり方を見つめ、環境に配慮した消費生活を提案する。 ☆消費や環境について考えるために、通学靴の消費という具体的な場面を設定するための資料を提示する。
C 衣生活・住生活と自立	3 1 自分らしく暮らす・快適に暮らす生活を支える物をつくる 1. 日常着の活用 (p.148～157) ①衣服のはたらき ②自分らしく目的に合わせた着方 ③衣服の活用と選び方 2. 日常着の手入れ (p.158～169) ①汚れと手入れ ②手入れと表示 ③衣服の洗濯 ④衣服の補修とアイロンかけ 3. 環境に配慮した衣生活 (p.170～173) 1. わたしや家族の生活を豊かにする工夫 (p.188～190) 2. 布を用いた物の製作 (p.191～203) ①製作の前に知っておこう ②製作して、活用しよう	13	■衣服の機能について関心を高め、衣服の洗濯、着用、手入れについて取り組み、自分の衣生活を工夫することができる。 ○目的に応じた衣服の着方を考え、工夫できる。 ☆視聴覚教材を活用したり、家で眠っている衣服や和服の実物を用意したりと、イメージが具体的に化するように促す。 ○衣服の材料や汚れに応じた日常着の洗濯と衣服の状態に応じた適切な補修ができるようにする。補修に際しては手縫いの技能を生かすようにする。 ○長期休業中の課題として、環境に配慮した衣生活の実践に取り組む。洗濯や補修など改めて実践する問題意識をもち、主体的に取り組むことができる。また、発表することによって一般化することができる。 ☆洗濯や補修など改めて実践する問題意識をもち、主体的に取り組むことができ、発表することによって一般化することができるよう、わかりやすい記入用紙を用意する。 ■衣服のはたらきを生かして、手入れをした衣服の適切な着こなし方をまとめる。 ○日常生活で着用している衣服の特徴を調べ、衣服のはたらきを生かした着こなしについて考える。 ○繊維の特徴を調べ、繊維と取り扱い絵表示に合った温度で、制服のカッターシャツにアイロンをする。 ○リラックスウェアのハーフパンツに適した布を購入する。【「買い物の達人になろう」で商品選択の学習で購入】 ○宿泊学習の部屋着になるリラックスウェアとして、ハーフパンツの製作をし、それに合うTシャツを染色して、コーディネートする。 ○展示により、製作品の発表をする。 ○衣生活の学習を振り返り、自分の衣生活の課題をまとめることができる。 ☆日常生活で着用する衣服の分析・製作・まとめの学習活動が、衣生活のデザインにつながることを理解させるためのアドバイスや資料提示を行う。
学年のまとめ	実践レポートに挑戦しよう 生活の課題と実践	2	■第1学年の学習を振り返り、まとめることができる。 ○第1学年の学習で学んだことを生かした実践レポートに挑戦する。 ☆第1学年の学習を生かした実践のまとめ方のアドバイスをを行い、発表による情報交換の場を設ける。

第2学年

学習内容		時間数	学習活動 〔■この項の学習課題／○生徒の活動, ☆教師の活動〕
ガイダンス	家庭分野の学習をすることの意義を再確認しよう	2	■第2学年の学びのストーリーを把握し、第2学年の学習における自分の課題を持つことができる。 ○これまでの技術・家庭(家庭分野)の学習を振り返り、それにつながる第2学年の学習の流れを把握する。 ☆技術・家庭(家庭分野)のシラバスを提示する。
C 衣生活・住生活と自立	2 快適に住まう 1. 住まいのはたらき (p.174～179) ①住まいのさまざまな役割 ②共に住まう	8	■住空間の役割を生かして、住環境を整えることができる。 ○家族の構成や年齢に応じた住まい方を話し合いながら設定し、考える。 ○安全で快適な生活をおくることができる住空間づくりの工夫や実践を計画する。 ○住生活の自立のためにこれまでの学習をどのように生かすことができるかを考えることができる。 ☆住生活を見つめるための具体的な資料の提示を行い、計画実践を行う場を設ける。

学習内容		時間数	学習活動 〔■この項の学習課題／○生徒の活動, ☆教師の活動〕
C 衣生活・住生活と自立	2 快適に住まう 2. 安全な住まい (p.180～183) ①住まいの安全対策 ②災害への備え 3. 快適な住まい (p.184～187) ①室内の空気調節 ②住まいと音	19	4. よりよい住まいについてまとめよう 1. 健康と食生活 (p.68～87) ①食事について考える ②生活のリズムと食事 ③栄養素のはたらきと食品 ④中学生に必要な栄養 ⑤食事の計画 2. 食品の選択と保存 (p.88～101) ①食品が口に入るまで ②生鮮食品の選び方 ③いろいろな加工食品 ④加工食品の表示 ⑤加工食品の選び方 ⑥保存のしかたを考える ⑦食品の安全と情報 3. 調理をしよう (p.102～129) ①調理の計画 ②調理の基本 ③肉の調理 ④魚の調理 ⑤野菜の調理 4. 地域の食材と食文化 (p.134～139) ①地域の食材と郷土料理 ②受け継がれる食文化 ③地域と世界へ目をむけて
A 家族・家庭と子どもの成長	1. わたしの成長と家族 (p.18～21) ①わたしの成長 ②わたしを支えてくれた家族や周囲の人びと 2. わたしたちと家族・家庭と地域 (p.26～27) ③わたしたちの家庭生活と地域 3. 幼児の生活と遊び (p.36～39) ④子どもの成長と家族の役割 ⑤子どもの成長と地域	4	■子どもの成長にかかわる家族や、周囲の人びと、地域の役割について考える。 ○自らの成長を振り返り、自分の成長が家族や、周囲の人びと、地域にどのようにかかわってきたかを考える。 ○子どもの成長にかかわる家族の立場を経験する。 ○子どもの成長にかかわる家族の役割について話し合う。 ☆子どもの成長にかかわる家族の立場に立つ場面を設定する。
学年のまとめ	自主レポートに挑戦しよう	2	■第2学年の学習を振り返り、まとめることができる。 ○第2学年の学習で学んだことを自分のことばでまとめる。 ☆2年間の学習を振り返るアドバイスを、個々のまとめを共有する場面を設ける。

第3学年

学習内容		時間数	学習活動 〔■この項の学習課題／○生徒の活動, ☆教師の活動〕
ガイダンス	家庭分野の学習を仕上げをしよう	2	■第3学年の学習における自分の課題をもつことができる。 ○これまでの技術・家庭(家庭分野)の学習を振り返り、第3学年の学習の流れを把握する。 ☆技術・家庭(家庭分野)のシラバスを提示する。
A 家族・家庭と子どもの成長	3. 幼児の生活と遊び (p.28～35, 40～47) ①幼児期ってどんな時代? ②幼児の体の発達 ③幼児の心の発達 ④幼児の遊びと発達 ⑤幼児の遊びを支える 4. 幼児とのふれ合い (p.48～55) ①ふれ合い体験の前に ②ふれ合い体験をする ③ふれ合い体験を振り返る 5. これからのわたしと家族 (p.56～65) ①中学生と家族とのかかわり ②これからのわたしと家族との関係	9	■幼児の心身の発達に合わせて、幼児に適切に接することができる。 ○幼児の心身の発達や生活・遊びの特徴を調べ、まとめて発表をする。 ○幼稚園を訪問する計画をたて、幼児と交流をする。 ○自分の成長と家族や地域とのかかわりについて話し合う。 ☆幼児への理解が深まる具体的な資料の提示と体験的な学習活動の場面を設定する。
学年のまとめ 卒業レポートに挑戦しよう	3年間の学習を振り返ろう 1. テーマの設定と情報収集をしよう 2. レポートにまとめよう 3. 卒業レポート発表会で3年間の学習を振り返ろう	4.5	■家族とのかかわりを見直し、これからの家族関係を考える。 ○ロールプレイングにより、家族の中の中学生や親兄弟の立場に気づき、よりよい家族とのかかわりについて考える。 ○各立場に立ったときの考え方・感じ方をレポートにまとめ、発表する。 ☆ロールプレイングの事例を提示する。 ■3年間の学習を振り返りながらまとめを行い、今後の家庭生活の展望をもつ。 ○これまでの学習を生かした課題を設定してレポートにまとめ、その内容を発表することができる。 ○よりよい豊かな生活について、これからの生活の展望について話し合う。 ☆レポートのテーマ設定のアドバイスと、レポート作成のための資料を用意する。